

～“。☆彡 みゅーじっく通信 “。☆彡～ Vol. 1

令和4年度5月号 長谷川 清香

こんにちは♪霞台小学校:音楽専科の長谷川清香です。

青梅の地に初めて足を踏み入れた今春、なんて広い空!

澄んだ空気!広い校庭にかわいらしいお花が沢山咲いていて、近くに迫った山々は読んで字の如く霞がかっていてとても神秘的でした。東京駅から一本で来られる所でこんなに素晴らしい環境があるのかととても驚きました。

ここで育まれた子供たちは心清らかに違う!と確信していましたが、想像を遥かに超える、真っすぐでかわいらしい子供たち。すぐに大好きになりました。でも、大好きさは、日に日に増しています!!!!

★☆☆昼休みの音楽室利用について★☆☆

さて、青梅に来てから一か月余りが経過しました。ドラムにリズム de 頭の体操、歌や合奏、どの子も一生懸命に取り組んでいて、昼休みになると音楽室があふれかえってしまいます。練習できる曜日を学級ごとに振り分けたので、該当の曜日に練習に来てください。※長谷川が出張の時は無し。今年度は都小音研で毎月出張があります。

(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
6-1	6-2	5-2	5-1	3・4年生

★☆☆各学年の今年度の学習の柱★☆☆

6/17…【音楽鑑賞教室】東邦音楽大学の学生オーケストラを5年生が鑑賞!

11/10…【青梅市立小学校音楽会】福生文化会館での演奏会に6年生が出演!

音楽では、歌唱、器楽、創作を中心に合唱、合奏、邦楽(日本の伝統芸能)等を学習します。各学年が以下の学習を中心に音楽の学習をしていきます。

1年	2年	3年	4年	5年	6年
鍵盤ハーモニカ	鍵盤ハーモニカ	リコーダー	リコーダー・お箏	合唱	合奏

青梅市教員研究の音楽部で、今年は私が秋に研究授業を行うことになりました。作曲家の若松欽氏をお招きします。研究授業自体は5年2組で実施しますが、年間を通して霞台小学校全体でたくさんの若松作品に親しんでいきましょう♪

★☆☆若松欽さんの紹介コーナー★☆☆

若松欽さんは教科書にたくさんの曲を提供していらっしゃる大変人気の作曲家です。中学の合唱コンクールで『この地球のどこかで』を夢中になって歌った記憶のある方も多いのではないのでしょうか。

代表作…『U&I』『最後のチャイム』『いつだって!』『君とみた海』『ありがとう』

『涙こえながら』『かえり道』『Good bye,また明日ね』『桜の下で』etc…

好きな色:なんと透明な色!!!!欽さんの歌詞から豊かな感性をちょうだいしましょう。

『ありがとう』より:

寂しい時も悲しい時も一つの言葉で明るくなれる勇気を出して声を出したら自分の心が温かくなったよ

ありがとう ありふれた言葉だけど ありがとう それは大切な言葉 大切な言葉

……………わかっていながらつい、言わなくても通じてよ!と他力本願な気持ちになることが多くありませんか?

教科書や歌集に出ているから素晴らしい人物なのではありません。素晴らしい人間性から情熱が歌詞に乗って伝わり、聴いた人みんなが納得がいたり、感動したり、共感したり、教訓を得たりして、自ずと涙がこぼれて惹かれ心動かされるから教科書に何度も採用される歌が次々に生まれるのではないのでしょうか。

★☆☆若松欽さんの質問募集★☆☆音楽室に箱と用紙を設置します。

子供たちとは、どの学年とも楽しく、時には厳しく人としての根幹を鍛えたり、国語や算数的要素、道徳心や超自然現象の大地への崇拜の思い、地域愛、歴史やニュースにも関連した自分の生活に落とし込みながら思いや意図をもって聴き手に表現する活動にどんどん取り組んでいきます。子供たちがこどもでいられる短く貴重な瞬間瞬間の感動体験の数は、その後を生きるうえでの宝物であることは誰にとっても同じこと。その時間を霞台小の子供たちと過ごせることにワクワクが止まりません。